



世界希少・難治性疾患の日
RDD2023

RDD
(アールディディ)
ってなあに？

Rare Disease Day (世界希少・難治性疾患の日、以下RDD)は、より良い診断や治療による希少・難治性疾患の患者さんの生活の質の向上を目指し、スウェーデンで2008年から始まった活動です。

日本でもその趣旨に賛同し、2010年より2月最終日にイベントを開催しております。2020年以降オンライン開催など新しいカタチも始まり、RDDは更なる広がりを見せています。

RDD2023 in北海道～世界希少・難治性疾患の日～ (道庁キャンペーン)

- <日時> 2023年(令和5年)2月24日(金) 11時～15時 参加費：無料 申込み：不要
<会場> 北海道庁本庁舎1階 道政広報コーナー・交流広場(札幌市中央区北3条西6丁目)
<内容> パネル展示 北海道難病連加盟疾病団体、北海道難病医療提供体制整備事業、RDD事業
ロビーコンサート：キーボード演奏 大橋 亜樹子 氏(全国膠原病友の会北海道支部)
<共催> (一財)北海道難病連、国立病院機構北海道医療センター(北海道難病診療連携拠点病院)
<後援> 北海道、札幌市

くわしくは [北海道難病連](#)

